平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名　サクサホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6675　URL　http://www.saxa.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 越川　雅生
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 井上　洋一　TEL 03-5791-5511

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,611	6.3	27	―	36	―	△19	―
24年3月期第1四半期	8,099	△21.6	△91	―	△98	―	△53	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△89百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　1百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.35	―
24年3月期第1四半期	△0.89	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	42,581	22,373	52.2
24年3月期	43,320	22,633	51.9

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　22,238百万円　24年3月期　22,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	3.00	3.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	1.9	250	21.4	200	39.9	100	56.3	1.76
通期	43,000	10.3	1,100	258.3	1,000	301.6	500	83.8	8.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	62,449,621 株	24年3月期	62,449,621 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	5,643,918 株	24年3月期	5,641,118 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	56,807,403 株	24年3月期1Q	60,526,606 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表等 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8
（６）重要な後発事象 ……8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間のわが国の経済においては、復興需要等を背景に景気は緩やかに回復してきておりますが、欧州財政不安や米国景気、為替や株式市場の動向など先行きの不透明感はいまだ残されております。

当企業グループは、中期経営戦略に掲げました「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に継続して取組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、当企業グループのコアコンピタンスであるネットワーク技術、ビジュアル技術、セキュア技術を融合させた商品を開発し、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利な環境を実現するソリューションの提供を目指してまいりました。その一環として、システムインテグレーション事業の拡大に向け、ＩＰ－ＰＢＸを用いたソリューションのキーコンポーネントとして、より使い易く進化したＩＰフォン「ＩＰ　ＮｅｔＰｈｏｎｅ　ＳＸⅡ」の提供を開始いたしました。また、オフィス市場では、多様なモニタリングニーズにお応えするネットワークビデオレコーダ「ＮＶ１００００」の販売およびセンターサーバに録画するクラウド型ネットワークカメラ監視システムのサービス提供を開始いたしました。交通市場では、立体画像認識によるバス乗降客人数カウンタ「ＫＳ１００」の実環境でのフィールドテストを開始いたしました。

さらに、前期から、沖電気工業株式会社と中小規模事業所向け国内ＩＰテレフォニー分野の新商品を平成25年春に投入すべく共同開発を開始しておりますが、並行して同分野における業務提携の協議を重ねてまいりました結果、平成24年７月10日付で業務提携契約を締結いたしました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するための組織機能の一部見直しを行うとともに、業務の効率化と総原価の低減に取組んでまいりました。

当第１四半期連結累計期間の売上高は、86億１千１百万円(前年同期比 6.3%増)となりました。利益面では、売上高が増加したことなどにより経常利益が３千６百万円(前年同期経常損失 ９千８百万円)、投資有価証券の評価損を計上したことにより四半期純損失が１千９百万円(前年同期純損失 ５千３百万円)となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野
　ネットワークソリューション分野の売上高は、40億３千１百万円(前年同期比　3.0%減)となりました。これは、ネットワーク機器が減少したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野
　セキュリティソリューション分野の売上高は、45億８千万円(前年同期比　16.1%増)となりました。これは、セキュリティ関連商品や加工受託している部品が増加したことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ２億６千万円減少し223億７千３百万円となり、総資産は７億３千８百万円減少し425億８千１百万円となりました。その結果、自己資本比率は52.2%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、現金及び預金が６億４千１百万円増加いたしましたが、売上債権が回収により15億４千３百万円減少いたしました。

固定資産では、有形固定資産が８千３百万円減少いたしましたが、無形固定資産が１億３百万円増加いたしました。また、投資その他の資産は、投資有価証券の時価評価などにより１億６千９百万円減少いたしました。

負債では、仕入債務が６億７百万円、未払費用が３億４千９百万円それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における連結業績予想につきましては、平成24年５月11日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,923	7,565
受取手形及び売掛金	9,429	7,886
商品及び製品	2,385	2,659
仕掛品	411	1,009
原材料及び貯蔵品	3,386	2,885
繰延税金資産	1,117	1,073
その他	464	446
貸倒引当金	△17	△7
流動資産合計	24,101	23,517
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,669	8,669
その他（純額）	2,491	2,407
有形固定資産合計	11,161	11,077
無形固定資産		
ソフトウエア	3,794	3,918
のれん	179	170
その他	88	75
無形固定資産合計	4,062	4,165
投資その他の資産		
その他	4,243	4,099
貸倒引当金	△278	△303
投資その他の資産合計	3,964	3,795
固定資産合計	19,188	19,038
繰延資産	30	25
資産合計	43,320	42,581

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,615	6,007
短期借入金	2,213	2,678
1年内償還予定の社債	1,396	1,396
未払金	681	337
未払費用	1,286	936
未払法人税等	156	56
未払消費税等	179	142
製品保証引当金	234	234
役員賞与引当金	34	12
その他	456	1,076
流動負債合計	13,254	12,879
固定負債		
社債	920	870
長期借入金	1,393	1,367
繰延税金負債	727	727
退職給付引当金	3,221	3,281
役員退職慰労引当金	53	38
負ののれん	545	476
その他	572	566
固定負債合計	7,431	7,328
負債合計	20,686	20,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,331
利益剰余金	7,129	6,939
自己株式	△1,801	△1,801
株主資本合計	22,496	22,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△74
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	△0	△66
少数株主持分	137	134
純資産合計	22,633	22,373
負債純資産合計	43,320	42,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	8,099	8,611
売上原価	5,530	6,068
売上総利益	2,569	2,543
販売費及び一般管理費	2,660	2,515
営業利益又は営業損失（△）	△91	27
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	31	30
負ののれん償却額	68	68
その他	12	21
営業外収益合計	112	120
営業外費用		
支払利息	19	18
退職給付会計基準変更時差異の処理額	75	75
為替差損	13	1
その他	11	15
営業外費用合計	120	111
経常利益又は経常損失（△）	△98	36
特別利益		
固定資産売却益	－	0
特別利益合計	－	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	16	－
投資有価証券評価損	26	52
特別損失合計	44	52
税金等調整前四半期純損失（△）	△142	△15
法人税、住民税及び事業税	4	12
法人税等調整額	△90	△4
法人税等合計	△86	7
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△56	△22
少数株主損失（△）	△2	△2
四半期純損失（△）	△53	△19

四半期連結包括利益計算書

【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△56	△22
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△66
繰延ヘッジ損益	△0	－
その他の包括利益合計	58	△66
四半期包括利益	1	△89
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4	△86
少数株主に係る四半期包括利益	△3	△3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。